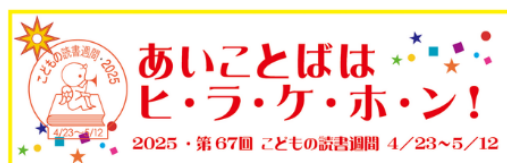


5月12日まで“子ども読書週間”です

4月23日(世界本の日・子ども読書の日)～5月12日まで「こどもの読書週間」です。

この期間中、図書館では、**ひとり3冊まで**本を借りることができます。また、司書のおすすめ本をかりると、図書館ガチャポンができます。(数量限定)

子ども読書週間とは



子どもたちにもっと本を！との願いから、「こどもの読書週間」は1959年（昭和34年）にはじまりました。もともとは、5月5日の「こどもの日」を中心とした2週間（5月1日～14日）でしたが、2000年より、今の4月23日（世界本の日・子ども読書の日）～5月12日になりました。

小さいときから本を読む楽しさを知っていることは、子どもが大きくなるためにとても大切なことです。「こどもの読書週間」のあいだ、図書館や本屋さん、学校などでは、読み聞かせや人形劇などの楽しい行事がいっぱい行われます。「こどもの読書週間」は、大人が本を子どもに手わたす週間でもあるのです。



秋にむけて、貸出冊数をつみたてよう！

「え！？この前、1学期が始まったばかりで、もう秋のはなし！？」と思うかもしれませんね。実は、この時期から、こつこつ本を借りてほしいのです。

新宮東中学校図書館では、秋に「除籍雑誌おゆずり会」を行います。前年度購入分の雑誌は、夏に除籍され廃棄の対象になります。その後、秋に「欲しい！」という方におゆずりするのですが、この時、雑誌を渡す優先順位が「貸出冊数の多さ」なのです。推しが載った表紙、気になる内容の雑誌を目の前にして「欲しい！！」と思ったときに、手に入れることができるように、こつこつ借りていくことをおすすめします。毎年人気のイベントです。どんな雑誌がでるか気になる人は、図書館まで。



今月の本

「がんばれ！体育会」

体育会の学習が本格的に始まります。図書館では、体力のつけた・速く走るテクニック・体の疲れをとる方法などの本を集めて、体育会に向けてがんばる皆さんを応援します。

がんばれー



『小・中学生のための運動会で1位になる速くなる走り方教室』
堀籠 佳宏/著 カンゼン 782ホ

今月の防災本

新宮東中学校は、地域の防災拠点校です。

電気やガスが止まった時に役立つレシピがなんと35品も載っています。「もしも」の時に来たら動揺してうまく行動できないかもしれません。なんでもない日に、この中のいくつかのレシピを試しておくとういすね。

本の見返しには、折食器(おりがみのようにつくる器)が載っているので、こちらもチャレンジしてみましょう。



『「もしも」のときに役立つ！防災クッキング1 電気・ガスが止まった時に役立つレシピ』
今泉マユ子/著
フレーベル館 369イ